

戦略3 持続可能な観光の推進

【基本的な考え方】

- ▶ 東京の観光産業の復活に向けては、サステナビリティへの意識の高い旅行者に選ばれるよう、観光が生み出す負荷や悪影響を軽減する「持続可能な観光地」となることが重要です。
- ▶ また、地域・住民に寄り添い、経済、文化、環境などSDGsに配慮した観光を推進することにより、都民の観光への理解を促進するとともに、シビックプライドを醸成します。
- ▶ 今後は、地域住民の理解を得ながら、「量から質への転換」による観光消費額の拡大に取り組むとともに、観光関連団体等の体制を強化することにより、観光産業の持続的な成長を推進していきます。

施策6 地域・住民に寄り添った観光地域経営の推進

- 都民が観光客を積極的に受け入れられるよう、観光振興を進めることによる意義・メリット等を分かりやすく都民に伝える動画を新たに制作しPRします。また、大学や観光協会等と連携して、観光産業の価値等を発信するシンポジウムやイベント等を開催することにより、都民の観光振興に対する理解を促進します。
- 東京ブランドを一層推進するため、都内の区市町村等と連携し、知られざる魅力を国内外へ効果的に発信し、その土地の魅力を再認識するとともに新たな観光モデルの開発に繋がります。
- 観光協会や企業・団体など多様な主体が連携し、自然や文化などの地域の観光資源を活用しながら、子供達が地域の魅力を発見できるイベント等を行う取組に対して支援します。

子供達による地域の魅力の学習体験



- ▶ 小学生（親子）や中高生等を対象として地域の文化や環境などを学ぶモニターツアーの造成、ガイドラインの作成を新たに行い、都内に広く展開します。

サステナブル・ツーリズム（イメージ）



施策7 観光産業の持続的な成長に向けた基盤の強化

- ▶ 東京の優れた「食」の魅力を国内外に広く発信する大規模なグルメフェスティバルを春と秋に開催します。また、東京の「食」の魅力を観光コンテンツとして位置づけ、戦略的にブランドマネジメントを行いながら、観光プロモーション等に生かしていきます。
- ▶ 旅館と商店街との連携による周辺観光マップの作成や地域の飲食店等との協働による泊食分離など、旅館が地域と協力して進める取組を支援することで、旅行者の地域への周遊を促し、消費の拡大を図ります。
- ▶ 観光協会等の地域の多様な主体が連携した協議会の設立等に対する支援を行うとともに、マーケティングを活用した観光まちづくりの取組を推進します。

多摩市観光まちづくり交流協議会へのアドバイザー派遣



- ▶ 島しょ地域の観光産業活性化を図るため、町村、観光協会、その他観光事業者等が行う観光産業の課題解決に向けた新たな取組を支援します。
- ▶ 旅行者1人当たりの宿泊日数・消費額を増やしていくため、多摩・島しょ地域において滞在型旅行（ロングステイ）に係る観光コンテンツの開発等の新たな取組を行う中小企業者や団体を支援します。